

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年8月13日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年8月13日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【2号機窒素ガス封入設備における運転上の制限からの逸脱と復帰について】</p> <p>2号機窒素ガス封入設備の系統試験において、窒素ガスの封入ラインを原子炉圧力容器配管から原子炉格納容器配管へ切り替え作業を行っていたところ、操作対象弁に誤った弁銘板が取り付けられていたことから、本来操作対象ではない弁を閉止。これにより窒素ガスの封入が停止したことから、運転上の制限から逸脱。その後、誤って閉止した弁を開操作および原子炉格納容器配管への窒素ガス封入を再開し、運転上の制限から復帰。</p> <p>プラントパラメータおよびモニタリングポスト、敷地境界連続ダストモニタの値に有意な変動は無い。誤って取り付けられていた弁銘板については修正済。今後の是正計画については検討中。</p>	G I	8月6日
2	<p>【3号機廃棄物処理建屋内の現場パトロールにおける負傷について】</p> <p>3号機廃棄物処理建屋において、現場パトロール中の当社社員が、仮設架台(2段)の2段目から1段目に降りた際、足を滑らせて転倒し、床面近傍の配管に右脇腹付近を打撲。</p> <p>診断の結果、外傷性多発肋骨骨折に伴う気胸及び肺挫傷、上半身打撲と判明。</p>	G I	8月8日
3	<p>【大型機器除染設備の集じん機(A)からの異音発生について】</p> <p>大型機器除染設備の運転中において、集じん機(A)の逆洗モード中に当該集じん機より異音を確認し、除染装置を停止。</p> <p>今後、点検修理予定。</p>	G III	8月8日
4	<p>【1/2号機排気筒解体作業用クレーンからの油漏れについて】</p> <p>2号機建屋西側において1/2号機排気筒解体工事で使用している750トンクレーンから30秒に1滴の作動油の漏れを確認。</p> <p>漏れした油は吸着マットにて回収。</p> <p>消防により「危険物の漏れい事象ではない」と判断。</p> <p>今後、点検修理予定。</p>	G III	8月8日
5	<p>【1/2号機排気筒解体工事用の内周切断装置クランプの曲がりについて】</p> <p>1/2号機排気筒解体作業用の内周切断装置を排気筒から引き抜き地上に降ろす際、内周切断装置のクランプと排気筒内壁が接触し、4本あるクランプのうち1本が約50mmほど下部に曲がったことを確認。</p> <p>内周切断装置のクランプ等を予備品と取替実施。</p>	G III	8月7日
6	<p>【1/2号機排気筒解体作業用のチップソーの動作不良について】</p> <p>1/2号機排気筒解体作業で使用しているチップソーの動作不良(停止)が発生。</p> <p>点検の結果、カーボンブラシの摩耗を確認したため当該ブラシを交換し、問題なく動作することを確認済。</p>	G III	8月7日